災害に備えて

「福島町防災マップ」について

「福島町防災マップ」は、**地震・津波・洪水・土砂**などの自然災害発生時に、被害が想定される場所・区域、避難所の位置などを地図に示したものです。いつ発生するかわからない各種災害に対し、被害を最小限にするには、正確・迅速な避難を行うことが重要です。そのため、各種災害への備えとして、町民のみなさまに日頃から防災マップをご活用いただければと思います。

防災マップの使い方

①危険な箇所と避難所・避難場所を確認しましょう

住んでいる場所や職場・学校などの近くで、どのような災害が想定されるか、また、避難所や避難場所を確認しましょう。

②避難経路を確認しましょう

自宅や会社から避難所・避難場所までの経路を、防災マップで確認しましょう。また、各種災害の発生が想定される場所を避け、安全かつ避難しやすいルートを選びましょう。

③避難ルートを考えてみましょう

防災マップで確認した避難経路を実際に歩いて、避難にかかる時間や避難経路上で気を付けなければいけない箇所を確認しましょう。

④災害の心得や災害情報の入手方法、非常時持ち出し品を確認しましょう

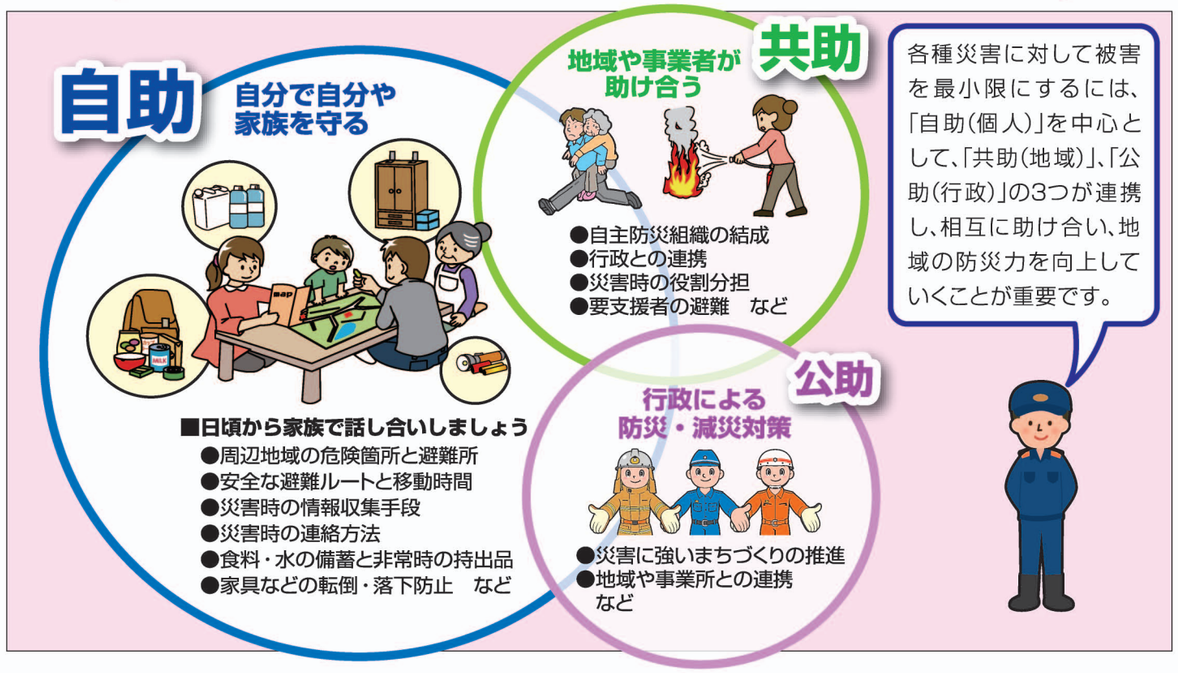
災害の心得や災害情報の入手方法を確認し、災害時に迅速かつ適切に行動ができるように家族間で話し合い、役割分担を決めておきましょう。また、日常から非常時持ち出し品を準備・確認しましょう。



⑤我が家の防災メモを活用しましょう

防災マップの裏表紙にある、「我が家の防災メモ」に避難所や避難場所、家族が離れたときの集合場所・連絡先を記入しましょう。

自助・共助・公助の連携について　～地域防災力向上のために～



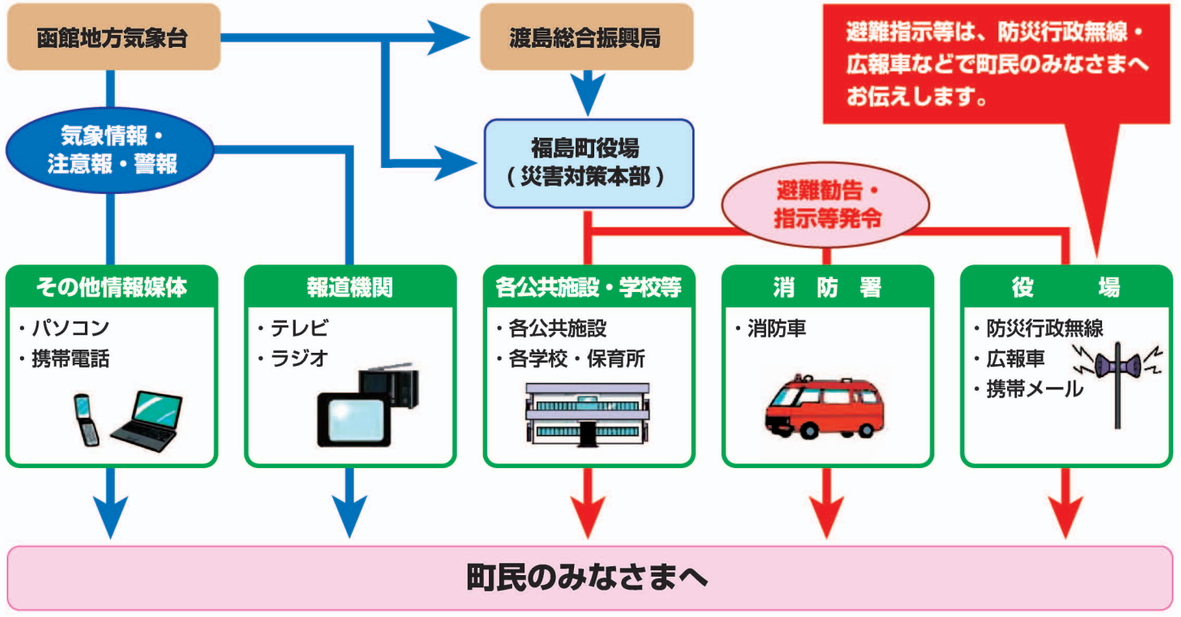
■防災メモ①　「自主防災組織」について

町内会を単位とした自主防災組織は、災害の防止や被害軽減を図るため、日常は地域の安全確認や防災訓練の実施、非常時の消火活動、避難行動要支援者の救援・救助、災害情報の収集・伝達などの活動を行います。

災害に関する各種情報について

災害時の情報伝達経路

各種災害に応じて、図のような経路で「避難勧告・指示等」の情報を、町民のみなさまに伝達いたします。
ただし危険を感じた場合には、避難勧告・指示が出る前でも自主的に避難しましょう。



避難勧告・避難指示等の発令

避難勧告・避難指示が町から発令されたときは、あわてず、速やかに指定された避難所へ避難しましょう。

小 ← 災害危険度 → 大

避難準備情報

避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない。人的被害の発生する可能性が高まった状況。

要支援者の避難開始

避難勧告

通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない。人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況。

速やかに避難開始！

避難指示

前兆現象の発生や、切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況。

直ちに避難完了！

防災・気象情報の提供先（ホームページ）

災害が発生する恐れがある場合には、国や北海道、福島町からさまざまな情報がインターネット上で提供されます。
これらを参考に、災害に関する正確な情報を得て、準備や避難行動などに役立てましょう。

気象情報 （函館地方気象台）	http://www.jma-net.go.jp/hakodate-c/	渡島・桧山地方に係わる気象情報、地震・津波・火山情報を提供
川の防災情報 （国土交通省河川局）	http://www.river.go.jp/ http://i.river.go.jp/　[携帯電話]	全国で観測している雨量や河川水位をリアルタイムで提供
北海道防災情報 （北海道）	http://www.bousai-hokkaido.jp/ http://i.bousai-hokkaido.jp/　[携帯電話]	北海道の警報・注意報や災害情報を提供
福島町ホームページ （福島町）	http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/	緊急情報をホームページで提供